

夏期特別講座 難関大数学特講（高3～高2）申込要項

講座名	難関大数学特講
担当講師	塩崎ひかる先生 (滝学園OB・滝学園OB・「大学への数学」編集部・開成高校講師) ※別紙プロフィール参照
対象学年	高3生および意欲のある高2生(文系・理系) ※数Ⅲ範囲は講義の最後の部分で解説しますので、文系生は範囲が終わり次第、終了のスケジュールとなります。
講座日時 授業形式	8月11日(火)～8月12日(水) 1日目講義ゼミ+2日目テストゼミ 11日(火) : 11:00～16:40(講義90分×3コマ) 12日(水) : 11:00～17:00(120分テスト+解説講義90分×2コマ) ※両日とも昼休憩(約50分)を含みます。2日間必須受講。 止むを得ず1日しか受講できない事情がある方は、事務室までご相談ください。
講座内容	昨年度の夏期特別講座と同名講座ですが、内容はすべて2026年度版に変更しているので、昨年受講して下さった方も、今年再び受講することが可能です。 本講座は東大・京大・名大をはじめとする難関大の数学を攻略する講座です。数学が得意な方はもちろん、そうでない方でも歓迎します。 2日間の講座で、1日目は90分×3の講義形式、 2日目は120分のテストゼミ(添削あり)+90分×2の解説授業の構成となっています。 ここ数年の入試の潮流を見ていると、難関大の数学は難化傾向にあります。そのため、典型題をきちんと解けるだけのみならず、初見の問題に対しても試験時間内に自分の持っている知識および発想を生かして正答を導く能力が以前にもまして要求されています。 1日目の講義では、標準的な問題を通じて、いわゆる「よくある問題」を新たな視点から捉え直し理解を深めることを目標とし、2日目のテストゼミでは多くの人にとって初めて見るような問題に対して、どのようにアプローチをして解きほぐしていくかを解説することを目標とします。 大学固有の出題傾向や特徴はもちろんあれど、それらの根底に通ずる数学の本質的な考え方は、いわゆる「受験テクニック」とは一線を画す普遍的なものです。この2日間が自らの数学力の向上はもちろんとして、自分のライバル(仲間でもあるのですが)の立ち位置や考え方を吸収する場になることを願っています。 特に1日目は予習も多くハードですが、この講義が終わった時には、今までより一段高い視座を持って受験数学を展望できるようになっているはずで。
教材費	1,000円 (添削指導費含む) ※授業時に徴収します。

申込方法

- **申込開始日・時間** 2026年7月9日(木) 15:00より受付開始(定員に達するまで)
- **ホームページ申込** 滝教育研究所のHP (<https://www.takied.jp>) トップページ「講座申込」より必要事項を入力していただき、送信してください。後日、振込のご案内を送付させていただきます。
- **受講料** 受講会員 (自習室会員含む) 2,800円/コマ×3コマ×2日 = 16,800円
会員外受講生 3,000円/コマ×3コマ×2日 = 18,000円

<滝教育研究所事務室連絡先 : ☎0587-58-6310>